

## 新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

### 小児非結核性抗酸菌感染症に関する全国調査

#### 1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までの期間に当センターに入院した患者で、以下の選択基準をすべて満たしたものを本研究の対象者とします。

##### 選択基準

- 1) 抗酸菌培養から非結核性抗酸菌が検出され、治療した患者
- 2) 年齢が 20 歳未満のもの

#### 2. 研究目的・方法・研究期間

本邦での小児の非結核性抗酸菌を後方視的に調査し、患者背景や経過、治療、予後などの実態を明らかにすることが本研究の目的です。

新たにデータを取得することなく、既存のデータのみを使用する多施設後方視的研究です。研究期間は研究倫理審査委員会承認後～2028 年 12 月までの予定です。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、発症時年齢、集団生活、動物・魚との接触の有無、自然曝露歴、家族歴、基礎疾患、症状、検査結果、治療内容、転帰 など  
菌：菌名、薬剤感受性 など

#### 4. 外部への試料・情報の提供

研究責任者へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

#### 5. 研究組織

・研究責任者 埼玉県立小児医療センター 古市 美穂子

・共同研究機関の名称

あいち小児保健医療総合センター、金沢大学附属病院、国立病院機構金沢医療センター、川崎医科大学附属病院、岡山大学病院、倉敷中央病院、川崎医科大学総合医療センター、岡山赤十字病院、慶應義塾大学病院、川崎市立川崎病院、独立行政法人国立病院機構栃木医療センター、さいたま市立病院、東京都立大塚病院、埼玉病院、東京医療センター、横浜市立市民病院、太田記念病院、北野病院、国立成育医療研究センター、国立病院機構 三重病院、三重大学医学部附属病院、札幌医科大学附属病院、旭川医科大学病院 小児科、北海道立子ども総合医療・療育センター、旭川厚生病院 小児科、名寄市立病院 小児科、北海道社会事業協会 富良野病院、

網走厚生病院、遠軽厚生病院、北海道大学病院、市立札幌病院、王子総合病院、KKR 札幌医療センター、北見赤十字病院、手稲溪仁会病院、順天堂大学医学部附属 順天堂医院、順天堂大学医学部附属浦安病院、社会福祉法人 賛育会病院、順天堂大学医学部附属練馬病院、聖マリアンナ医科大学病院、聖マリアンナ医科大学、横浜市西部病院、川崎市立多摩病院、東京都立小児総合医療センター、獨協医科大学病院とちぎ子ども医療センター・周産期母子医療センター、長野県立こども病院、名古屋大学医学部附属病院、江南厚生病院こども医療センター、奈良県立医科大学、奈良県総合医療センター、星ヶ丘医療センター、奈良県西和医療センター、八尾市立病院、大和高田市立病院、新潟大学医歯学総合病院、新潟市民病院、兵庫県立こども病院、兵庫県立尼崎総合医療センター、福島県立医科大学付属病院、星総合病院、公立相馬総合病院、藤田医科大学病院、江南厚生病院、刈谷豊田総合病院、豊川市民病院、藤沢市民病院、横浜市立大学附属病院、神奈川県立こども医療センター、大阪市立総合医療センター 小児医療センター、宮城県立こども病院、東北大学病院、東北労災病院、日本大学医学部附属板橋病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、沖縄県立中部病院、千葉県こども病院、千葉大学医学部附属病院、千葉市立海浜病院、東京女子医科大学八千代医療センター、帝京ちば総合医療センター、福岡市立こども病院、九州大学病院、久留米大学病院、福岡大学病院、産業医科大学病院、大阪母子医療センター、大阪大学医学部附属病院

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

総合診療科 小川英輝

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513

研究責任者：埼玉県立小児医療センター感染免疫・アレルギー科 古市 美穂子

-----以上